

様式第 3 号(第 4 条関係)

## 会 議 録

1. 附属機関等の会議の名称 第 8 回「元気センター(仮称)」検討委員会

2. 開催日時 令和 3 年 1 月 15 日(金) 18 時 30 分から 19 時 50 分まで

3. 開催場所 松川町役場 2 階 大会議室

4. 出席者氏名 「元気センター(仮称)」検討委員

松井悦子、米山郁子、北原ますみ、矢澤親子、原 節子、佐々木孝子、  
竹内恵美子、大澤英一、伊藤頼人、何原弓弦、市原すみ子、加藤 博、  
飯島 光、岡村匡人、山本安津子、佐藤孝司

松川町社協:栗畑局長、丸山栄子、金子八恵子

親愛の里松川:大澤孝史、藤澤恵、関秀之

【理事者】宮下町長

【事務局】保健福祉課:米山課長・米山係長・佐々木係長、

(欠席:北原紀子、宮澤武彦)

5. 議題(公開)

(1)会議事項:元気センター(仮称)の方向性について

(2)会議事項:元気センター(仮称)整備計画と今後のスケジュール(案)について

(3)報告事項:要望書について

(4)その他

6. 非公開の理由(会議を非公開とした場合)

—

7. 傍聴人の数

3 人

8. 会議資料の名称

・第 8 回「元気センター(仮称)」検討委員会 次第

・松川町元気センター(仮称)整備計画(素案)

・要望書

## 9. 協議の概要

### 1. 開会 課長

### 2. あいさつ 宮下町長

町長として表明させていただく。元気センター(仮称)については、旧ハローミヤ跡地とし、旧店舗を取り壊し、新築とする。

### 3. 会議事項

#### (1) 元気センター(仮称)の方向性について

米山課長より説明

〔意見交換〕

委員: 確認をお願いしたい。旧ハローミヤ跡地は住宅専用地ではないか?

委員: ここまで資料ができて、跡地と決定付けられているが、松川町は福祉の町とここにいる●●さんをはじめ当時の保健師が元を作ってくれた。場所について私は賛成できない。福祉全部が入るような形が理想。もっと大きな形で建ててもらって、住民の福祉に役立ててもらいたい。

課長: まず●●委員のご質問に。現在店舗になっている。手元に資料がないため用途地域について明言できないが、見積時建築会社に確認いただき福祉施設で問題ないと回答いただいている。

●●委員のご意見については、町が所有している土地で広い土地となると、名子原県住跡地と上片桐専用側線。それぞれ 2,000 m<sup>2</sup> に対し、ハローミヤ跡地は 3,300 m<sup>2</sup> で約 1,000 坪。名子原の場合はガスボンベの移動に資金が必要となり、上片桐は排水設備がないため当時の見積もりでは 1 億ほどかかる。新たに広い土地を購入となると更に費用が発生してしまうことと、建設は更に遅れることになるため、ハローミヤ跡地で認めていただければと思う。

委員: いっそ新しい建物を建てるのであれば、新しい土地を購入し、さすが「松川町」と言われるものを建ててもらいたい。

課長: 介護保険の計画が来年度より策定され運用されるが、県とのヒアリングの際、地域共生社会の拠点である元気センターの計画を話したところ、圏域にはない施設で地域のモデルとなり期待していると背中を押された。さすが松川町と言われる建物としたい。そのためにも皆さんのお知恵を借りたい。

委員: そもそものスタートが、ハローミヤ跡地を買い上げて何かないかという事で始まった。途中町長が変わったりしたが、これからは白い状態というか、古い建物を買って素朴に勿体ないなど。なるべく気になる点がない状態で事業をやってもらいたい。

委員: 最初の出発、老人福祉センターが古い、どうするかで出発。そしてあれを買ったんだから何とかリフォームしてという事だった。それが解体のお金、莫大な金額。例えるなら車を買って一度も乗らずに新しい車を買うのと同じ。●●さんも言っていたがどうせ建てるなら広い場所に。新井にも個人の土地等ある。振り出しに戻す意

見となるが。

課長:これから新しい場所を探し、交渉してだどどんどん計画が先に行ってしまう。広さについてはスタッフの打合せの際 2 階建てにして土地を有効に活用してと考えている。

町長:●●さんのご意見、私が町長になる前の話だとしてもまずは買ってから、と言うのはうまくいかない。気を付けていきたい。

委員:まず方向性が出ている。利用者の事を考えるべき。先延ばしにするべきではない。建物、建物と出ているが、建物ではない。どう使うかである。

委員:用途地域の名称分らないとの事。次回までに回答を。この場所に賛成。利用者の中には間に合わなくなる人もいるかもしれない。一刻も早く建設を。

委員:何でもかんでも土地を購入して・・・と言うご意見、行政が土地を購入するには目的をもって購入しなければならないとあり、今回も用途が示されている。当初色々あったが検討していく中で改修では将来問題があると改築となっていっている。今までの事は論議をしてここまでにしないと。これから先に進まない。場所はある場所が適任。私も子が知的障がいので車が運転できない。広い場所がいいとのご意見があったが広ければいい訳ではない。若干狭いところはあるが最高の場所だと利用者の親として感じる。コミュカフェも当初は山の緑がと仰られていたが、利用者によっては送迎があっても遠くてやめてしまった人もいる。ハローミヤ跡地は町の中心。

委員:特別支援を必要とする子どもの視点や医療ケアが必要な子どもの立場からすれば、ハローミヤ跡地は病院もお店も近い。郊外では送迎が必要となるが送迎するのは保護者。自分の子どもとは言え、付きっ切りではいられない。ハローミヤ跡地は病院等近く理想的。

委員:●●さんが仰られたように、利用者さんを最優先する。かつ一般の方がどうコミットするか。

委員:●●さんと同じ。土地購入の時から目的があり議会として賛成した。一番大事なものはこれからの運用。どう利用していくか。施設の使い方、それぞれ皆さん建てればああ、こうすれば良かったと思われると思うが、どう使っていくか。町に言いたいのは「ケチらないように」。冷暖房、植栽など居心地のいい建物にしてもらいたい。

委員:●●委員、●●委員に賛成。広くて大きければすべてが叶うわけではない。おひさまは広くて大きいけど遠い。立地条件としてあの場所がいいと思う。事業所の方のご意見を聞きたい。※この後、以前の資料から読み取れるとご意見の撤回がある。

課長:利用者さんからは聞き取りを行っている。コミュカフェ、当初緑があるのであの場所がいいとのご意見だったが、耐震の問題で現在代替施設を利用させていただいている。あすなる・エコールからは電車通学等しているのでハローミヤ跡地だとアクセスがいいというご意見をいただいている。

委員:完成時期を何度も伸ばされた。本当に早く作ってもらいたい。繰り返しになるがあ

すなわちトイレが遠く冬場は特に厳しい。

委員：建設場所はハローミヤ跡地に賛成。皆さんが使いやすい建物を作るべき。利用者、保護者の方のためにも早く使いやすい建物を建てるべき。

委員：跡地、町の中心部であり早く何か建てられないかと思っていたところ、福祉の素敵な計画を聞いた。駐車場はバスを利用するなどして、駐車場の広さよりも建物に手をかけてもらいたい。

委員：利用者さんのためにも早く施設を作ってもらいたい。

委員：誰のための施設か。誰が利用するのか。ハローミヤ跡地であれば駅も近い。とにかく早く作って。一番大事なのはその後、使い方。

課長：利用者の皆さんを1番に。その後一般の方がどう関わっていくのか。

町長：様々なご意見をいただき時間をかけてしまい、待っていただいている方には申し訳なかった。ありがたいのは、結果を示してご承諾をいただくという形ではなく、これまで様々なご意見をいただいた。もめることなく作ったものは必ず後で問題が出てくる。大方の意見を踏まえ、場所については旧ハローミヤ跡地、建物については改築で決定させていただく。

## (2)元気センター(仮称)整備計画と今後のスケジュール(案)について

米山課長より説明

[意見交換]

委員：町長がいいことを言ってくれた。時間をかけて申し訳ないとおっしゃったが、時間をかけたから色々意見が出た。反対意見などもめる会議が大事。時間をかけて作り上げていく会議が大事である。レイアウト、設計者にはくれぐれも意見を伝えて。視察のイメージもあるのでそれを生かした、資料を読み込んだ設計にしてもらいたい。P12の基本方針。やれると面白い元気センターになると思う。

委員：P12の基本方針の分散型。基本的にはベースがある。同時に大事にしてほしい。P15にあるように町民提案型を受けられるようにするのが大事。

委員：経過を広報などで町民の皆さんに提案していくのが大事。今までの検討委員会資料を設計会社にしっかり伝えたい。スタッフの中からも建設になるべく広い層の皆さんに関わってもらいたい。

委員：先日全協の折、用地・建物3,350万円は起債を起こして購入したと。現在の面積よりも1㎡でも少なくしないとの説明を受けたが、これに縛られて完成したときに残念な思いをしないよう、縛りが取れるような形はできないか。

課長：老人福祉センターと旧北名子保育園を一つの建物とし、床面積が二つの建物を合わせた面積より少ないと使える起債を利用し土地を購入した。起債に縛られて建物を作ると悔いが残るのではと議会でもご意見をいただいている。財政との相談になるが、一旦起債を返納してと言う形も有りか、検討したい。

方向性が決まり、今日で終わりではなくこれから作り上げていくもの。意見シートに  
来週 22 日(金曜日)までにご意見あればいただきたい。

4.報告事項

(1)要望書について

5.その他

6.閉会

(19 時 50 分終了)